

こんにちは 野々市市議会です

委員会で審査しました	...	2 P
12月定例会一般質問 8人が登壇	...	3 P
議会運営委員会報告	...	11 P
3月定例会日程が決まりました	...	11 P
市民の声	...	12 P

議会だより

8号

2016年(平成28年)



岩見 博 議員

市事業に移行する「要支援者」 支援事業実施事業所確保の見通しは

事業者、市民のご協力で適正な サービス提供体制を確保できる

Q 17年4月から、「要支援者」の訪問・通所介護サービスが介護保険給付から外され市の事業に移行するが、介護事業所など、実施事業所確保の見通しは立っているのか。また、それは現行水準のサービスを提供できる質・量になるのか。

A 市長 ● 既存サービスの事業者、市民のご協力で適正なサービス提供体制を確保できるものと考えている。サービスの



デイサービスの様子

Q 武雄市立図書館や海老名市立図書館で古い雑誌や通常では選書基準の対象外となる書籍が並べられ、選書リストにあったことが問題となっている。新市立図書館の蔵書購入・選書が事業者任せにならないよう、教育委員会のチェック機能を確立すべきではないか。

A 教育長 ● この図書館であれ、基準外の図書が選ばれることはあってはならない。新図書館では、開館前の選書は事業者が新規購入予定リスト

新市立図書館の蔵書 購入・選書に教育委員会のチェックを

水準についても、高齢者の心身の状況や家庭環境など、個々の課題に対応できるように事業者と協力していきたい。既存事業者以外からは、買い物支援や見守り活動の協力を検討しているとの意見をいただいている。



のっティ(写真上)と、提案しているコースの市道(写真下)=右から市道、国道8号、あすなろ団地

Q 新市立図書館にコミュニティバスを乗り入れることになっているが、具体的にはどのルートを通り入れることになるのか。図書館を利用しやすくするためにも、全体のコース見直し、フォルテ前

新図書館建設に合わせ コミュニティバスのコース見直しを

を作成し、市職員がチェックする。開館後の選書も、事業者が行う選書会議に市職員も出席して事前チェックを行なえるようにしたい。

Q あすなろ団地近くに「のっティ」バス停を設けるコースに見直しを。

A 市長 ● 全体ルートの見直しの中で要望の点はしっかり踏まえさせていきたい。

A 市長 ● 市民、利用者の声を伺いながら、より利便性が向上するように、ルートの見直し、交通結節点、見直し時期を含めて、総合的に検討していきたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、<https://goo.gl/tKRIBg>

マイナンバー制度始まる

12月
定例会

市独自で利用できる5事務を追加

平成27年12月定例会を、12月1日から18日までの日程で開催し、平成27年度一般会計補正予算をはじめ、1月から開始されたマイナンバー制度で、市が独自に追加して利用できる5事務(①子育て支援医療費助成、②ひとり親家庭等医療費助成、③外国人に対する生活保護、④保育園の利用者負担額(保育料)の減免、⑤介護保険サービスの利用者負担額の軽減、に関する5事務)を規定する条例など、市長提出の9議案を可決しました。

また、議会議案「子ども医療費に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止と子ども医療費の助成制度の創設を求める意見書」を全会一致で可決しました。

議案を 審査しました

【総務産業常任委員会】

マイナンバー制度 について

Q 各種の申請手続きで、マイナンバー個人カード、通知カードの持参がなくても市民の負担が生じないよう申請を受け付けるべきではないか。また、視覚障害者のカードは点字でないことから本人が番号を確認できない。窓口での対応はどうなるか。

A 市民に無用な負担がかからないように柔軟な対応をしていきたい。視覚障害者の方への対応については、福祉総務課と連携して早急に具体的な対応を検討していきたい。

あれ どうなった

【教育福祉常任委員会】

放課後児童クラブ (すがはらクラブ) 移転新築工事 危険指摘で非常口 1か所増設に

昨年11月20日の教育福祉常任委員会で、菅原小学校グラウンドに移転新築工事の概要説明があった際、委員から「火元となる厨房を通る避難経路は問題があるのでは」との指摘があったことについて、12月定例会中の同常任委員会において、市側より避難経路の見直しとともに、あらたにドアタイプの開口部をつくり、安全な経路となる設計変更を行ったとの説明がありました。

現在、新学期に間に合うよう建設工事が進められています。



議決結果一覧

平成27年12月定例会

○=賛成、×=反対 ※議長(早川 彰一)は採決に加わりません。

議案名	議決日	議決結果	五十川員申	北村大助	馬場弘勝	安原透	宮前一夫	西本政之	中村義彦	杉林敏	金村哲夫	辻信行	早川彰一	尾西雅代	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第57号 平成27年度野々市市一般会計補正予算(第3号)について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号 平成27年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号 平成27年度野々市市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号 平成27年度野々市市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号 平成27年度野々市市水道事業会計補正予算(第1号)について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号 平成27年度野々市市公共下水道事業会計補正予算(第1号)について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号 野々市市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第64号 野々市市税条例等の一部を改正する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第65号 野々市市本社機能立地促進のための市税の課税の特例に関する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議会議案第4号 子ども医療費に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止と子ども医療費の助成制度の創設を求める意見書	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第5号 TPP交渉に関する請願	12月18日	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○



馬場 弘勝 議員

空き家対策の方針と、まちづくりや賑わい創出と捉えた活用促進の考えは

空家等対策計画の策定と利活用促進について、
市内連絡会議で検討を進めている

Q 空き家対策に取り組むには、関係部局による連携体制の構築がまずもって重要である。空家等対策の推進に関する特別措置法に示される協議会の組織、空家等対策計画の策定について、本市の考え方と現段階の状況を問う。

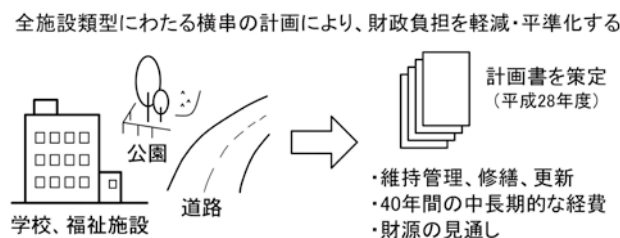
A 市長 ● 空家等対策計画の策定と協議会の組織化についての必要性を理解している。環境衛生、防災、防犯、道路、建築、財政、税務、地域振興など、関係課による市内連絡会議を設け、検討を進め

Q 空き家や空き店舗が不良ストックとなる前に、まちづくりの資源と捉えた利活用の新しいモデルを構築していくべきである。まちづくりや賑わい創出、ビジネスモデルという観点で活用促進に取り組むべきではないか。

A 市長 ● 利活用可能な空き家の情報を収集するとともに、所有者の意向を確認した上で空き家情報を広く提供する仕組みや、利活用を促進するための支援制度も含め、検討

Q 財政状況の厳しい中で、本市公共施設のマネジメント強化が課題である。中長期的な視点で公共施設全体の状況を分析し、本市独自の施設管理と効果の最適化を行っていく必要がある。平成28年度に策定予定の公共施設等総合管理計画の具体的な内容を問う。

A 総務部長 ● 施設の老朽化や利用状況の把握を行った上で、維持管理、修繕、更新に必要な今後40年間の中長期的な経費や財源の見通しを計画に盛り込む予定としている。



公共施設等総合管理計画の策定イメージ



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、 <https://goo.gl/fg2ve2>



五十川 員申 議員

中央地区整備事業に関してドキドキわくわく完成を待てる提案は？

子どもたちにとっても親しみあるいは夢を抱けるような施設の提案をいただいている



岐阜市立中央図書館のドーム状傘

Q 中央地区整備事業に関しては、可決済みの議案であり、先月の広報誌にも事業説明が行われていましたが、それを見た市民から「結局図書館って、どんなことができるんけ？」という質問を度々受けています。PFI方式の特性上、要求水準書以上の具体的な説明を行うには落札事業者の提案内容が決まり次第しか発表できないと思います

A 市長 ● 図書館においては、あまり独自性があり過ぎて図書館から逸脱するような図書館もいかがかた個人には思いますが、今、事業者からの提案も含めて少し特徴的なものは図書館の児童向け

コーナーにドーム状の傘を設けて、その中の空間が少し非日常的な演出を行いますが、子どもたちにとってドキドキわくわくするようなものを配置をしたい。また壁面に書架を少し高く設けて蔵書を配置するブックタワーという演出をします。一般の人にも親しみを感じていただけるような、本に囲まれた空間の演出をしたい。また、施設内には2カ所の光の庭を設けて、明るくいい感じにしつらえます。12月にはクリスマスツリーとか、そういったものの演出が出来るような、子どもたちにとっても親しみあるいは夢を抱かせることが出来るような施設を提案いただいているので、基本的にはそのような点も含めて取り組んでいきたい。

中央地区整備事業竣工までに事業内容を市民にプレゼンする機会を設けてはどうか？

Q 本事業の成功には、運用開始までに市民の機運の高まりも不可欠だと思います。市民の機運を高めていくためにも、事業者の提案により決まった事業内容から逐次市民に説明する機会を設けていくべきだと思いますが、これから竣工までに事業内容をプレゼンする機会を設けてはいかがでしょうか？

A 市長 ● 市民の皆様から期待され、注目されている事業でありますので、事業者とともに、事業の中心について市の広報、あるいはホームページなどを活用いたしまして、可能な限り、その進捗もお知らせしてまいりたいと思います。また、市民から親しまれ、愛着を持っていただく図書館となりますよう施設完成までに市民の皆様が関わっていただく取り組みについても具体的に検討して進めていきたいと思う。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、 <https://goo.gl/hsEbR0>



大東 和美 議員

肺炎の予防接種(高齢者肺炎球菌ワクチン)の再勧奨について

9月中(平成26年)に対象者1,937名に接種券を郵送し、早期に接種されるよう周知しました

Q 本市の予防接種を受けている人数及び対象年齢ごとの割合は。

A 健康福祉部長 ● 昨年(平成26年)10月から開始された高齢者肺炎球菌ワクチンの接種状況。(右・図表)

Q 本市の再勧奨の状況について伺う。

A 健康福祉部長 ● 接種率向上の取り組みは、お知らせ及び問診票を対象者全員に郵送するとともに、かかりつけ医から接種勧奨をしていただくよう協力をお願いした。

また、接種期間途中の(平成27年)1月末には接種されていない方全員にハガキによる接種勧奨を行いました。

野々市市の肺炎球菌ワクチン接種状況

対象年齢	人数(人)	割合(%)
65歳	453	65.9
70歳	295	63.9
75歳	199	61.8
80歳	101	51.8
85歳	84	53.5
90歳	44	55.7
95歳	13	65.0
100歳以上	10	50.0
合計・平均	1208	62.4

*平成26年10月~平成27年9月

Q 本市の再勧奨の状況について伺う。

A 市長 ● 来年(平成28年)4月「のいちっ子 子育てナビ2016」を民間企業との

Q 本市の再勧奨の状況について伺う。

A 市長 ● 来年(平成28年)4月「のいちっ子 子育てナビ2016」を民間企業との

子育て支援アプリ

Q 本市の再勧奨の状況について伺う。

A 市長 ● 来年(平成28年)4月「のいちっ子 子育てナビ2016」を民間企業との

Q 金沢工業大学前の通りの自転車走行線引きについて伺う。

A 産業建設部長 ● 県が整備・管理する

Q 金沢工業大学前の通りの自転車走行線引きについて伺う。

A 産業建設部長 ● 県が整備・管理する



ののいちがnetのQRコード



金沢工業大学前の通り



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、 <https://goo.gl/X5FyDR>



北村 大助 議員

ののいち創生総合戦略の企業・人材ネットワーク構築支援に対して具体的な支援を伺う

ビジネスカフェを整備することなどを想定しております



ののいち創生総合戦略
基礎戦略1しごとを創る~野々市らしい産業の創出~

Q 市内1547社の中小企業が産業基盤を支えている。中小企業向け融資制度が現在4制度あるが、利用件数が少ない事に検証を行っているのか。

A 市長 ● 制度融資、業況の見通しを常に確認し事業者の皆様にとって魅力ある、また使い勝手のいい融資制度となるように、そのものの変更やフレキシブルに見つめ直す

Q 本市の中小企業向け支援制度が現在10制度あるが、利用件数が少ない事に検証を行っているのか。

A 市長 ● 今後まさに有効に活用されているのかという視点に立つて、本市が目指すコンパクトシティを視野に入れ、活性化に向けた既存制度の見直し、空き店舗の活用制度



野々市中央公園リニューアル事業工事風景

Q 公園内にこれから全国格サミット野々市大会に向けた展示施設を2棟で1億円以上投じて建てるが、大会後の施設活用を伺う。

A 産業建設部長 ● 椿鑑賞施設棟は、公園来園者に市花木の周知・ツバキへの親しみの場など

Q 下林西交差点、長竹東交差点の約1km区間の道路幅員拡幅が将来、重要な役割を想定するが、県側と検討協議を交える考えがあるのか。

A 産業建設部長 ● 現状では、道路拡幅の必要はないものと考えております。本市の道路計画においては、まずは都市計画道路を主眼としております。県道の拡幅については、工事等々につきましては事業費が高額になる等々も考えられますので、今後十分に検討させていただきます。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。

PCからは、 <https://goo.gl/XQXYAd>



安原 透 議員

地区公民館の利便性向上に向けた、今後の在り方と方向性は

各地区公民館の地域に合った取り組みの実施を、今後も後押ししていき、運営改善を図る

Q 栗市政の平成27年の総括とともに、本市がどのようなまちを目指していくのか、平成28年度に向けた栗市長の重点施策を伺う。

平成27年の総括と平成28年度に向けて

A **市長** ●本市の将来都市像「一人の和で椿十徳生るまち」を土台として、新市立図書館と新中央公民館の整備を通じ、旧北国街道周辺を中心に市全域に新たな賑わいを生み出すための、野々市中央地区整備事業に着手できた。次年度以降については第一次総合計画を基本に、本市に生活するすべての市民の満足度が最大となり、また幸福であると感じていただけるような野々市市をつくり上げたい。

Q **本市「地区公民館」において、地域住民の最も身近な公共施設である、「地区公民館」を取り巻く状況や環境、社会構**



野々市郷公民館

A **市長** ●地区公民館は本市の市民協働の理念を実践する場として、地域の皆様が積極的に参加し支えていただきたいと思っている。そのために既存の事業を見直し、新たな事業に挑戦していかなければならないと考えている。地域の皆様のご協力やお知恵をもとに施策の充実やさまざまなバックアップを図っていきたいと考えている。

地区公民館の運営について

Q 「地区公民館」の利用規定を見直し、もっと市民がいつでも生涯学習、地域コミュニティの拠点として利用できるように、利用の仕方、職員体制を強化していく、そういう必要性があるのではないかと考える。ご所見を伺う。

A **教育文化部長** ●利用者から1時間単位で利用したいとの声も出ており、今後市民の皆様にとって使いやすい利用時間区分とするための必要な見直しや、職員の負担が増えないように人員配置についても検討していきたいと考えている。



野々市押野公民館

Q 「地区公民館」の夕方以降の利用が少ない。市民がいつでも利用できるように、利用方法を地域に発信していくべきと考える。たとえば、子どもたちに何かを教えたいと思う市民や、子どもたちのもう一つの居場所として、「地区公民館」の利用の仕方と役割を伺う。

A **教育文化部長** ●今後も市民の皆様が主体となり、子どもたちに関わる事業が増えることを期待している。地区公民館等の施設が今以上に市民の皆様にご利用され自主的な活動がなされるよう地域の皆様のお知恵やお力を頂戴し運営の改善を考えている。



富奥防災コミュニティセンター（富奥公民館）

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://goo.gl/lqycLx>



議会運営委員会（行政視察）

議会運営委員会は、平成27年10月28日から30日にかけて、議会改革に取り組んでいる東北地方の市議会を視察しました。また、市営墓地进行している宮城県仙台市のいずみ墓園を視察しました。

▼岩手県滝沢市議会

滝沢市は、人口55,058人でほぼ本市と似た人口規模であり、市議会の議員条例定数は20人です。1期4年で行えるもの、2期8年を要するもの、3～5期を要するものをテーマに整理しながら、優先順位をつけて議会改革を進めています。毎年、議会評価をしながら、また、議会改革推進会議という大きな仕組みを使い、改革を進める形ができています。市民の皆様の見解を反映させるために、議員と事務局だけでは不足であるとの考えから、モニター・サポーター・アドバイザーの仕組みを設けています。モニターは定員20名、サポーターは定員なし、アドバイザーは現在2名で、市民・有識者の意見をいただく形となっています。

市民議会も開催し、議場において市民からの意見を伺う場を設けています。昨年は千支議会として、12歳から72歳のひつじ年生まれの

市民の参加により、いろいろな世代の夢を語っていただいたのとことです。また、「大学生との懇談会」、「市民と語る議会フォーラム」といった形で、身近な議会へと取り組んでおり、素晴らしいアイデアを学びました。

▼岩手県遠野市議会

遠野市は、人口28,830人規模の中、議員条例定数は18人です。面積が広く、人口減少が進行している課題を抱えながら、議会改革特別委員会を設け、議会基本条例を制定しています。また、ケーブルテレビでの議会放映を行い、開かれた議会を目指しています。

▼宮城県仙台市いずみ墓園（市営墓地）

こちらの墓園は、日本式墓地・洋式墓地・個別集合墓所（共同墓地）の3タイプの墓を設置しています。特に個別集合墓所は、十数年前より墓は先祖代々から引き継がれるものという考え方にとらわれない需要が高まったため作られました。この個別集合墓所は、家族など子孫が管理していくのではなく、仙台市が管理人となって永久に墓の管理を行っていく形となっています。（お骨を納める箱

は別々）

▼宮城県名取市議会

名取市は、人口76,312人規模の中、議員条例定数は21人です。平成20年6月に議会改革特別委員会を設置し、議会改革の資料とするためアンケート方式で住民意識調査を実施し、定数・議員報酬・必要な改革などを調査しています。特に65・8%の方が議会との意見交換会の必要性を望まれているとの調査結果でした。

今後、野々市市の議会改革を行っていくうえで、貴重なお話や取り組みを伺えました。良い形に反映できるように委員会で議論をさらに重ねて活性化していきます。



議会改革について視察（名取市議会にて）

3月定例会の日程が決まりました

▼期間

3月1日（火）～22日（火） 22日間

▼開会

1日（火）午前10時

▼一般質問

8日（火）・9日（水）両日とも午前9時30分から

▼予算決算常任委員会

10日（木）午前9時30分

14日（月）午前9時30分

15日（火）午前9時30分

▼総務産業常任委員会

16日（水）午前9時30分

▼教育福祉常任委員会

16日（水）午後2時30分

▼閉会

22日（火）午後2時



議会傍聴をお願いします



運動を通じて、 子どもから お年寄りまで

吉本 章男さん(栗田1丁目)

野々市に居を構えて28年、地域の発展を目のあたりにし、特に市役所が三納に移転後は大きく地域が発展変化しました。特に若い家族の方が増大し、街中には子どもたちの声が響き渡り、活気のある地域になっています。

私もみまもり隊活動に参加し、学童下校時の安全に保護者の方とご一

緒に協力させて頂いています。しかし下校後には自転車等で遊びに出る子どもも多くみられ、安全を心配しています。もちろん学童保育も運用

されていますが、しかるべき規模の運動施設が地域に有れば安全で、安心な育成が出来ると思っています。

また、私達団塊世代は社会の高齢者対策に不安を抱えています。更に100寿(100歳以上の方)の人口が現状全国で6万人、2025年では17万人になるとの報道に接し、超高齢社会でも社会参加が出来る、健康・体力維持の努力が必要と思われ、やはり地域での運動施設が必要と思います。市南東部地区には然るべき施設がなく、子どもからお年寄りまで利用が出来る全天候型の運動施設の設置を希望する次第です。

今後とも安全・安心で住民一体の地域づくりに参加していきたいと思っています。



いつまでも 住んで良かったと 言われる野々市を

中山 京子さん(徳用町)

私が嫁いできた頃の郷地区は、田園の広がる農村集落でしたが、土地区画整理事業によって、戸建て住宅や集合住宅の建設が進み、かつての風景は全く想像すらつかない位、変望を遂げました。公園等が整備されたことによって、お天気の良い休日や夕方には、小さなお子様の手を引いた親御さんがたくさん見受けられ、若い方々の姿には、この地の将来の勢いを感じます。また医療機関やスーパー、コンビニが増え生活は

便利になりましたが、新しい居住者との方々と以前からお住まいの方々と、価値観等の相違などが問題となってきました。議員の皆様には急激に変化している本市各地域において、迅速かつ的確に対応していただき、安心安全で快適に暮らせる野々市を次世代に継承できるように、市民の視点からの政策提言や政策立案に取り組んでいただきたいと思います。議会便りは議員の方々全員の議決結果を知り、お顔とお名前



を一致させることもできます。また、地元選出以外の議員さんの主張を知り得る良い情報手段になっています。議会情報、議会の方々の考えを周知し若い方々に政治に関心を持っていただく情報手段となるよう、ますます充実した1年4便にしてください。

編集後記

○安原 透

「議会だより」第7号より、組織の変更に伴い編集委員となりました。より多くの市民の皆様は議会や議員の役割・責任に、ご理解と興味を持っていただけたら幸いです。「議会だより」の制作・編集に携わってまいります。本号では、新たに各議員の議会での一般質問の動画配信をQRコードでより手軽に見ることが出来るようになりました。誌面だけでは伝わらない緊張感や雰囲気を感じていただけるのではないかと思います。今後ともよろしく願っています。

○北村 大助

表紙の写真は本市の花木である「椿」です。本市の歴史の上にも関わりが深く、また、花をヒトに、葉をモノに、そして枝を知識や情報になぞらえ、これらが和となる総合的なまちづくりを進めたいという思いから、椿をまちづくりの象徴としております。今回の8号よりから文字の大きさやデザインなど一部刷新しまして、読みやすさを工夫致しました。皆さまよりいろいろなご感想メールをお待ち致しております。より良い「議会だより」の作成に向けて委員会一丸となって本年も取り組んでまいります。

お問い合わせは、左記記載の市議会もしくは、メールでお願い致します。

■発行：野々市市議会 電話(076)227-6141
〒921-8510 石川県野々市市三納一丁目一番地
■編集：議会だより編集委員会

■野々市市議会URL: <http://www.city.nonouchi.lg.jp/gikai/gikaishop.html>
■Eメール: gikai@city.nonouchi.lg.jp

